

## 令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

本校児童における分析結果や課題、改善の方向性をまとめましたので、お知らせいたします。

|    | 資質・能力                                       | 今回の調査における課題                                                                                                                                                 | 改善の方向性                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | <b>【知識及び技能】</b><br><b>全国平均を上回っている</b>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく使うことができる。</li> </ul>                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該学年の漢字や前の学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使おうとする習慣を身につけることができるような指導の充実を図る。また、漢字のもつ意味を考えて使う習慣を身につけることができるような指導の充実を図る。</li> </ul>                                                                                                     |
|    | <b>【思考力、判断力、表現力等】</b><br><b>全国平均を上回っている</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討すること。</li> <li>・ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話合いの目的や方向性、聞き手の求めていることを知るとともに、展開や内容を想定し、伝え合う内容を検討する場面を設定する。その際、集めた材料を聞き手が知りたい内容と自分が伝えたい内容に整理したり、目的に応じて優先順位を考えたりできるような指導の充実を図る。</li> <li>・ 自分の考えを伝えることができるようにするため、相手や目的を一層意識し、どのような資料を用意すればよいかということを考える指導の充実を図る。</li> </ul> |
| 算数 | <b>【知識及び技能】</b><br><b>全国平均を上回っている</b>       | 全国平均を大きく上回る結果となりました。今後も継続して授業改善に努めていきます。                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|    | <b>【思考力、判断力、表現力等】</b><br><b>全国平均を上回っている</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。</li> <li>・ 折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述すること。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二人の歩いた道のりが等しい場合の問題では、かかった時間で速さを比べることができることを説明する活動を設けたり、公式を用いて速さを求める活動を設けたりして、二人の歩く速さを確認できるような指導の充実を図る。</li> <li>・ グラフの傾きや重なりなどに着目して、データの特徴や傾向について捉えるとともに、折れ線グラフの数値を読み取り、データの差を正しく求める指導の充実を図る。</li> </ul>                   |

# 【質問紙調査の結果から】

|                 | 質 問                                                                                                                                                                                                                                             | 本 校         |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 基本的<br>生活習慣     | ①朝食を毎日食べていますか。                                                                                                                                                                                                                                  | 全国平均を上回っている |
|                 | ②毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。                                                                                                                                                                                                                            | 全国平均を下回っている |
|                 | ③毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。                                                                                                                                                                                                                           | 全国平均とほぼ同程度  |
|                 | 健康的な状態で一日をスタートできる児童が多いことが分かります。しかし、「②毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」という設問では全国平均を下回っており、就寝時間の不規則さが課題として挙げられます。就寝時間が一定になることにより、さらに学校生活が充実したものになりますので、学校では保健体育の学習をはじめ、養護教諭と連携しながら指導を進めていきます。就寝時間について、ご家庭でも話題にしてみてください。                                         |             |
|                 |                                                                                                                                                                                                                                                 |             |
| 学ぶ<br>力の育ち      | ④学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。                                                                                                                                                                                       | 全国平均を上回っている |
|                 | ⑤学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。                                                                                                                                                                                          |             |
|                 | ⑥授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができていますか。                                                                                                                                                                                                |             |
|                 | ⑦分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。                                                                                                                                                                                             |             |
|                 | 「学ぶ力」に関わる全ての設問で、全国平均を上回る結果となりました。自分の考えを友達との間で深めたり、学びを振り返り次の学習に生かしたりすることができる児童が多いことが分かります。また、自身の問いや疑問点等を解決するために、見通しをもって取り組んでいる児童が多く、前頁に示した国語・算数の資質・能力において、全国平均を上回る結果を支えているものと考えます。引き続き、より一層の資質・能力の育成を目指して、授業改善に努めていきます。                          |             |
| 自己肯定感<br>の育ち(1) | ⑧自分には、よいところがあると思いますか。                                                                                                                                                                                                                           | 全国平均を上回っている |
|                 | ⑨先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。                                                                                                                                                                                                                  | 全国平均とほぼ同程度  |
|                 | ⑩将来の夢や目標をもっていますか。                                                                                                                                                                                                                               | 全国平均を下回っている |
|                 | ⑪人が困っているときは、進んで助けていますか。                                                                                                                                                                                                                         | 全国平均を上回っている |
|                 | 「⑧自分にはよいところがあると感じている」児童が多いこと、「⑪人が困っているときは進んで助けようとする」児童が多いことに嬉しく思います。今後も学習や学校行事等を通して児童の自己肯定感や温かな心を育む指導を継続するとともに、総合的な学習の時間等を軸にして社会とつながり、将来の自分を描くことができるような指導に努めます。                                                                                 |             |
| 自己肯定感<br>の育ち(2) | ⑫いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。                                                                                                                                                                                                                  | 全国平均を上回っている |
|                 | ⑬困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。                                                                                                                                                                                                           |             |
|                 | ⑭人の役に立つ人間になりたいと思いますか。                                                                                                                                                                                                                           |             |
|                 | ⑮学校に行くのは楽しいと思いますか。                                                                                                                                                                                                                              | 全国平均とほぼ同程度  |
|                 | ⑯自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。                                                                                                                                                                                                                     | 全国平均を上回っている |
|                 | ⑰友達関係に満足していますか。                                                                                                                                                                                                                                 | 全国平均とほぼ同程度  |
|                 | ⑱普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。                                                                                                                                                                                                               | 全国平均を上回っている |
|                 | 子どもたちの人間性は、他者との関わりの中で、感情や社会性、思考力などの働きが関わり合って育ちます。多くの項目で全国平均を上回る結果が得られたことは嬉しいことですが、学校の楽しさや友達関係の満足度を問う設問では、全国平均とほぼ同程度という結果であり、さらなる向上が求められます。学校の楽しさと友達関係は相関関係にあるものと考え、子どもたち同士の関係性づくり、特に自分から積極的にクラスメイトに関わるのが苦手な児童に対しては、教師が子ども同士を積極的につなぐ関わりに努めていきます。 |             |